

守れ！イチモンジタナゴプロジェクト 2018 報告書②

開催日：平成30年5月19日（土）

時間：13時30分～15時00分

場所：レクチャールーム、イチモンジタナゴ飼育場

参加人数：21名中20名

運営スタッフ：佐々木，釜鳴，瀬尾，瀬古、精華大学板倉ゼミ学生6名

内容：

- ・タライ水槽の観察
- ・水質検査
- ・ぼてじゃこトラストによる昨年度のタライ水槽実験結果発表
- ・講演会「平安神宮神苑の生きもののお話」参加

前回、各班で水草と二枚貝のレイアウトしてくれたタライ水槽に、待望のイチモンジタナゴが入りました。活動日の数日前に、タライ水槽に入ったばかりなので、イチモンジタナゴも新しい環境にまだ慣れておらず、水草などの陰に隠れていました。



前回の活動では、各班で相談してイチモンジタナゴのオスとメスの数を決めました。みなさん、水槽の中を熱心にのぞき込み観察しています。

水質チェックもします。各水槽のアンモニア、硝酸塩、亜硝酸、pHをキットを使って調べました。



水槽の水を容器に入れて運びます。



水質チェック中・・・

滋賀県から、見学に来てくれていた“ぼてじゃこトラスト”の皆さんが、昨年度のイチモンジタナゴのタライ水槽実験結果の発表を行ってくれました。



稚魚が親に食べられる事が分かったり、稚魚が104匹確認されたそうです！

そして最後に、京都市動物園と疏水で繋がっている平安神宮神苑の生き物のお話を聞きました。宮司代務者の本多和夫さんが撮影された写真や愛情たっぷりのお話を聞き、改めて生物多様性の大切さや身近にたくさん生き物が暮らしていることを楽しく学びました。



お話をしてくださった本多さんと貴重なイチモンジタナゴの写真

次回は、園内にある噴水池の生物調査をかねて外来生物の駆除を行います。

しっかり駆除して、将来的にイチモンジタナゴが暮らしやすい環境にみんなで整えましょう！

！！